

Grammar

現在の事実とは異なる仮定や願望を表すときは、動詞の過去形を使う。

A Ifを使った仮定法 現在の事実とは異なる仮定を表す。

「If+主語+動詞の過去形..., 主語+would[could]+動詞の原形~.」を使って、「もし…なら、~だろうに[できるのに]」という仮定の意味を表す。

① If I were you, I would ask my best friend to help me.

動詞の過去形 would+動詞の原形 *実際は「私はあなたではない」。

② If you had five million yen, what would you do?

動詞の過去形 would+動詞の原形 *実際は「500万円を持っていない」。
*仮定法で使う be 動詞は、主語にかかわらず were にすることが多い。

B I wishを使った仮定法 現在の事実とは異なる願望を表す。

「I wish+主語+動詞の過去形....」を使って、「~であればいいのに」という願望の意味を表す。

③ I wish I knew my cat's feelings. She is always crying in the house.

動詞の過去形 *実際は「自分のネコの気持ちはわからない」。

④ I wish my mother didn't have so many things to do today.

「didn't+動詞の原形」 *実際は「母は今日やることがたくさんある」。



Exercise

1 Fill in the blanks.

(1) ニックが今ここにいればいいのに。

I () Nick () here now.

(2) もし私がロンドンに住んでいたら、そのたくさんの美術館を訪れるだろう。

() I () in London, I () visit a lot of museums there.

2 Put the words in the correct order.

(1) もし今日晴れていたら、私たちは海で泳げるだろうに。

If it (today, / could / we / sunny / swim / were) in the sea.

If it _____ in the sea.

(2) 彼のようにサッカーが上手にできたらいいのに。

(could / wish / play / I / soccer) like him.

_____ like him.



Listening



ゆっくり

ナチュラル

1 Listen and choose the best title for each paragraph.

(音声を一度聞いて、各パラグラフの主題を選択肢からそれぞれ選びなさい。)

Paragraph 1

- a エネルギー資源の使用
- b 温室効果ガスの種類
- c 地球温暖化の原因

Paragraph 2

- a 二酸化炭素の排出量の推移
- b 加速する地球温暖化
- c 地球温暖化と二酸化炭素の関連

Paragraph 3

- a 地球温暖化の変化
- b 気候変動の一例
- c 海面上昇の原因と対策

Paragraph 4

- a 洪水による被害
- b 熱波による死者数
- c 異常気象の危険性

Paragraph 5

- a 私たちができること：異常気象への備えと地球温暖化を止める努力
- b 私たちができること：地球温暖化への備えと発展途上国への援助
- c 私たちができること：天然資源の発掘と再生可能エネルギーの開発

2 Listen and fill in the blanks. (Dictation)

(音声を聞いて、空所を埋めなさい。)

Emissions of CO₂ have increased by almost 50 percent since 1990. The global temperature (). It increased by 0.85°C from 1880 to 2012. It is said that it will increase by 2°C by 2100. () about it, the temperature would increase by about 4°C.